

平成29年度ボランティアコーディネータースキルアップ研修開催要綱（再送版）

1. 趣 旨

「ボランティアコーディネーターの役割」に関して、基礎編の内容を踏まえたさらに詳しい解説をいただくとともに、「高齢化・固定化するボランティアグループへの対応」について、講義及び参加者からの事例を用いたグループワークにより、具体的対応策のヒントを探り、社協・施設の協働を深める機会とします。

2. 対 象 神奈川県内市区町村社会福祉協議会、高齢・障害・児童施設等でボランティアコーディネーター業務に携わる方（雇用・勤務形態等は問いません）で、2日間とも受講可能な方。

3. 日 時 平成29年 11月 28日(火) 10:00～16:00
12月 12日(火) 10:00～16:00

4. 定 員 25名 ※今回はグループワークを行うため、会場の関係上、**定員になり次第、受付を締め切ります。**

5. 会 場 かながわ県民センター 12階 第2会議室
(〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民センター12階 ー横浜駅西口から徒歩5分)

6. 申込み 同封申込用紙にて11月22日(水)までにお申込み下さい。**※但し期日前でも定員に達し次第、締め切ります。**

7. 受講料 3,000円 ※当日現金にてお支払いください。

8. 受講決定 受講不可の場合のみ、事務局よりご連絡いたします。※特に連絡のない場合はそのままご参加ください。

9. 内 容

日 時	内 容	講 師
1日目 11月28日 (火曜日) 10時～ 16時	<p>・ボランティアコーディネーターの役割をあらためて考える (講義・講師提供事例によるグループワーク)</p> <p>ボランティアコーディネーターに求められる役割およびスキルとは何か、「ボランティア活動をしたい」という市民の要求を「受けとめ」「集め」「発信し」「創り出す」ために必要なこと、職員として求められるスキルを、講義及び講師提供事例によるグループワークにより検証し、社協と施設でのボランティアコーディネーションの違いを踏まえ、実際のコーディネーション業務で「どのような対象にどのように働きかけるか」を確認・検証する機会とします。</p> <p>※2日目に行うグループワークに使用する事例に関して、講義の中で説明します。<u>12月4日(月)までに提出していただき、講師に送付する予定です。</u></p>	日本ボランティア コーディネーター協会 事務局長 後藤麻理子氏
2日目 12月12日 (火曜日) 10時～ 16時	<p>・固定化するボランティアメンバーとの向き合い方 ー参加者事例によるグループワーク (講義・グループワーク)</p> <p>1日目の講義・グループワークを振り返りつつ、今回は「ボランティアメンバーの固定化・高齢化」をテーマに参加者事例によるグループワークを行います。「ボランティアメンバーの固定化・高齢化」に起因する各現場のコーディネーター場面での「困りごと」(「ボランティア講座への参加者が少ない」「新規メンバーの確保・定着が難しい」等)を検討し、「参加したくなるような魅力的な講座作りの工夫」等について、講師の助言も交えながら参加者同士で考え、これからのボランティアコーディネーションのあり方について探る機会とします。</p>	ウェブサイトURL http://www.jvca2001.org/

10. 主催・問合せ・申込み先 神奈川県社会福祉協議会 地域福祉推進部地域福祉推進担当
221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民センター12階
TEL 045-312-4813 FAX 045-312-6307 E-mail tiiki@knsyk.jp